

あけぼの

能生商工会報

H25.1.31 発行

VOL. 99

発行 / 能生商工会事務局
住所 / 新潟県糸魚川市大字能生
電話 / 025-566-2244

地域再生と産業創造をめざして

URL <http://www.noumachi-syoutokoukai.or.jp>
E-Mail benten@noumachi-syoutokoukai.or.jp

初競り!! 活気づく能生漁港

1/5



謹賀新年 本年もよろしくお願ひ申し上げます



経営支援室書記	経営支援室主任	経営支援室主任	経営支援室主任	経営支援室主任	事務局長	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副会長	副会長	会長								
小山理美	須澤遥香	梅澤美香	船田睦恵	齋藤由美子	加藤利弥	池亀逸男	加藤真美子	加藤和男	井守佳子	林見節子	岩崎芙紀子	中嶋千代子	中村淳一	齋藤俊英	磯貝竜義	笠原修藏	野本勉	藤岡一治	石井重雄	渡邊長門	久保田実	中村睦	高鳥康司	利根川均	小島隆志	中村岩夫	丸山修	清水和夫	竹田慶一	吉田秀城	大貫秀作	鈴木喜正	磯貝正一	高鳥

〔商工会役職員〕

変革の中から創造を

勇気をもって踏み出そう



年頭のあいさつ
高鳥正一 商工会長
(商工会新年祝賀会会場)

あけましておめでとうございます。
います。

昨年は、ロンドンオリンピックで日本選手の活躍でメダルラッシュに国民はわきました。しかし、依然として福島原発事故の収束も見えず、電力の供給不安、また、近隣諸国との領土問題等の現況の中、依然として景気の低迷が続いております。

先月二十六日に発足しました安倍内閣は、デフレからの脱却を最大目標に大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略を柱にした緊急経済対策を発表され、今後の景気回復の動向が大いに期待できるところです。

しかし、当地域を取り巻

く経済状況は依然として厳しく、これら政策が着実に浸透してくることを望む所ですが、過疎化の進展に伴い、とりわけ企業経営者の高齢化、後継者難等による会員企業の減少が著しく、商工会は元より地域の活力の衰退に繋がらないかと危惧しているところです。

地域の元気は私ども商工会企業の元気に繋がります。このことを念頭に置いて地域の皆様と連携を取りながら地域の元気に繋がる事業活動を続けてまいりたい所存です。昨年、当会では、経営改善普及事業の一環と致しまして、テーマを「能生地域活性化へのヒットの法則」と題し、会員を対象に講演会を開催いたしました。講演を通じて、この地域がいかに観光資源や仕掛けのネタが豊富であるということをご改めて実感いたしました。

今後、糸魚川市が交流人口の拡大を図る為に推進している世界ジオパークを活用し

た事業展開、平成二十七年の北陸新幹線開業に伴う能生地域への受け入れ対応等、地域の観光資源を活かした活性化策を「層進めていかなければならない」と感じています。

また、糸魚川経済団体連絡協議会の一員として、市内共通商品券の発行をはじめとした地元での消費拡大に努めてまいりたいと思えます。

地元消費促進事業は、地域の活性化には不可欠であり、引き続き会員企業の皆様と力を合わせて推進していく所存です。

このように、地域に根ざす商工会は、益々、重要な役割を担うと共に、今後は糸魚川市当局のご指導を仰ぎ、糸魚川商工会議所、青海町商工会と連携しながら、次の世代を担う人材育成や会員事業所への巡回訪問の強化、また、多様化する支援ニーズに的確に対応できる組織として、会員皆様と一致団結し、諸課題に取り組んで参ります。

どうぞ本年もよろしくお願いたします。

新春を迎え会員ら120名集う

能生商工会 『新年祝賀会』

於:能生生涯学習センター H25.1.18

商工会の新年祝賀会が一月十八日能生生涯学習センターを会場に会員始め多数の来賓、永年勤続従業員等一二〇名余りが参加し開催されました。

第一部は、能生地域の事業所に勤務する十五名の永年勤続優良従業員の表彰式と長年、能生地区の地域振興のためにすばらしい活動を続ける「弃天太鼓」と「高倉地区を考える会」に能生ベル賞が贈呈されました(永年受賞者・能生ベル賞受賞団体は三ページに掲載)

第二部の新年祝賀会は高鳥正一商工会長より「会員皆様の繁栄、地域の向上に全力を注ぎ、地域経済の発展に努めたい」とあいさつがあり、来賓の祝辞・鏡割り乾杯と続き、新年のスタートを祝いあいました。

来賓祝辞



▲米田 徹 糸魚川市長



▲高鳥 修一 衆議院議員



▲なごやかな懇談懇親風景



▲威勢よく鏡割り



▲乾杯 安達吉和糸魚川地域振興局長

第7回

弁天太鼓

高倉地区を考える会

〔地域の活性化に貢献〕

〔世代を越えたむらづくり〕

能生ベル賞を受賞

能生生涯学習センター(H25.1.18) 能生商工会新年祝賀会会場



▲ラッピング列車イベント (H24.9)



▲表彰を受ける池亀郁雄代表、岡崎邦雄さん、石井清介さん

◎弁天太鼓

昭和六十二年設立、昭和六十三年練習道場完成。大太鼓・桶胴太鼓・中太鼓など現在六名で活動している。中心となる大太鼓は、直径が四尺、重さ一、一〇〇kgもあり新潟県下ナンバリーを誇ります。海外への演奏経歴があり又、独自の太鼓道場を持つなど、演奏活動を展開している。

【能生ベル賞】

日頃、地域の活性化を願って献身的な活動を継続する中で英知を発揮して開発した商品や地域ブランド。そして地域の文化やスポーツ芸能等の分野で全国的に活動を継続している個人や団体に對し商工会の立場からその努力を称賛し、将来にわたってエールを送ろうと企画されたものです。



▲種から育てられる花々



▲表彰を受ける橋立新一郎会長、池亀辰也さん、橋立雄二さん

◎高倉地区を考える会

地区の小学校廃校を機に、平成五年に区民の交流を深め、地区の将来を考えるねらいで結成された。会員は高倉地区区民全員であり、活動の中には高倉地区に通ずる約1kmに渡る「千本坂」と呼ばれる長いつづら折りの市道に約七千本の花を区民総出で植える活動などがある。



▲来賓の皆さんを囲んで

〔三十年勤続表彰〕
 《全国商工会連合会長表彰》
 中村 敬一 (株)ネカ
 斉藤 昭彦 興和電子工業(株)
 小杉 文子 興和電子工業(株)
 《二十五年勤続表彰》
 《新潟県商工会連合会長表彰》
 福原 昇 (株)ネカ
 小林 和男 笠原商事(株)
 松尾 早苗 興和電子工業(株)

第四十五回 永年勤続優良従業員表彰式 永年の勤続に感謝

新年祝賀会
会場
1月18日



▲謝辞を述べる小林和男さん (笠原商事(株))

〔二十年勤続表彰〕
 《新潟県商工会連合会長表彰》
 阿部まゆみ 笠原商事(株)

〔十五年勤続表彰〕
 《上越商工会連絡協議会長表彰》
 竹内 繁雄 (株)ネカ
 佐藤 清典 笠原商事(株)

〔十年勤続表彰〕
 佐藤 正彦 笠原商事(株)
 曾我 洋輔 興和電子工業(株)
 大貫キヨシ 興和電子工業(株)
 曾我美紀奈 興和電子工業(株)

〔五年勤続表彰〕
 丸山 綾子 興和電子工業(株)
 室橋 文子 興和電子工業(株)

平成24年度 商業部会・工業部会・サービス部会の活動

商業部会

『商工会配達事業(牧商工会)』と『100円商店街・軽トラ市事業(柿崎商工会)』を視察研修



▲柿崎商工会にて



▲牧商工会にて▶

十二月五日上越の牧・柿崎商工会の商業振興事業を視察研修しました。

牧商工会ではお買い物に不自由を感じている高齢者等を対象としての「配達事業」の取り組み、又、柿崎商工会では、今話題の一〇〇円商店街と軽トラ市事業の取り組みについて事業内容の説明を受けました。両商工会ともに地域と一緒に商業振興を進める商工会の力強い取り組みに感銘いたしました。

最先端の『再生タイヤ工場』を視察研修



▲再生工程の説明を聞く参加者

十月五日(金)にリトレッドタイヤ[※]の国内シェア第二位を誇る「トーヨーリトレッド株式会社糸魚川工場」の視察研修を行いました。他社に先駆けた技術でシェアを伸ばしており、近年のエコプーとコストパフォーマンスの良さで、ベースとなる使用済みタイヤが足りなくなるほど品薄状態が続いているとの事でした。

この厳しい経済状況の中でも、工場の増設や新入社員の採用を行うなど今後も拡大が見込まれており、時代やお客様のニーズに応じていく事の重要性を再認識しました。

※リトレッドタイヤとは、一度使用された摩耗したタイヤを厳選し、トレッド部(接地部)を新たに復元し信頼性と安全性を備え甦ったタイヤの事。

工業部会

『ジオパーク検定合格達成講習会』と『本場越前の開高丼』を視察研修



▲郷土の宝を熱心に受講

▲研修を終え玄関先にて▶



十一月七日能生商工会においてフォッサマグナミュージアムの鳥越さんをお招きし、ジオパーク検定『合格達成講習会』を開催しました。

主に初級編の解説が行われ、糸魚川地域の宝・良さを研修し検定試験挑戦への気持ちを新たにしていきました。

又、十二月六日福井県越前町の「こばせ旅館」を視察し、店主より、越前名物の「開高丼」の歴史や作り方の苦労話をお聞きし、能生特産の名物料理に思いをはせていました。

サービス部会

空から堪能！大地の世界遺産！ NOUジオヘリツアー

青年部

8月25日(土)にマリンドリーム能生を発着点とし「NOUジオヘリツアー」を実施しました。当日は残暑厳しい中、能生地域住民をはじめ市外の観光客の方など、多くの人達から空中遊覧を楽しんで頂きました。

3回目となる今回は好評のヘリツアーの他に、糸魚川市から協力を頂き糸魚川産品のPRブースを設け、糸魚川産米(2

合)・オコゼの揚げ物(1匹)・糸魚川杉のコースター(1個)のプレゼントやおコゼの水槽展示を行い、マリンドリーム能生にお越しの一般のお客様にも、ジオパーク及び糸魚川をPRすることができました。

最後になりましたが、今回の実施にあたりまして、大変多くの皆様からご協力をいただき、部員一同感謝申し上げます。



▲無事終了し笑顔の部員



▲大好評だった糸魚川産品のプレゼント

地元を知り、他に学び、 頭にたっぷりの栄養を！

女性部

多彩な研修会や行事が実施され、多くの部員よりご参加いただきました。

集めて
いませーす！

使用済み

リングプル・古切手
ペットボトルのキャップ

女性部では使用済みの古切手、リングプル、ペットボトルのキャップを収集し、社会福祉に役立てております。古切手やリングプルは車イスに、ペットボトルのキャップはフクチンになります。ぜひあなたの思いやりをお寄せください。



◎秋の日帰り研修旅行

11月14日

柏崎の木村茶道美術館と日帰り研修に14名参加。

浪花屋夕風亭では、佐藤社長より、柏崎ご当地グルメ「鯛茶漬け」の誕生・継続・発展への前向きなお話が伺えました。



▲浪花屋 夕風亭
佐藤社長



▲木村茶道美術館

◎糸魚川ジオパークマスター講座

12月4日

「ジオパークの基礎知識について学び、お客様に糸魚川ジオパークの魅力を広くPRしましょう!」とジオマスター講座に16名参加しました。

宮島先生の楽しい講話に終始笑いが絶えず、楽しく学びました。



▲講師
宮島 宏氏

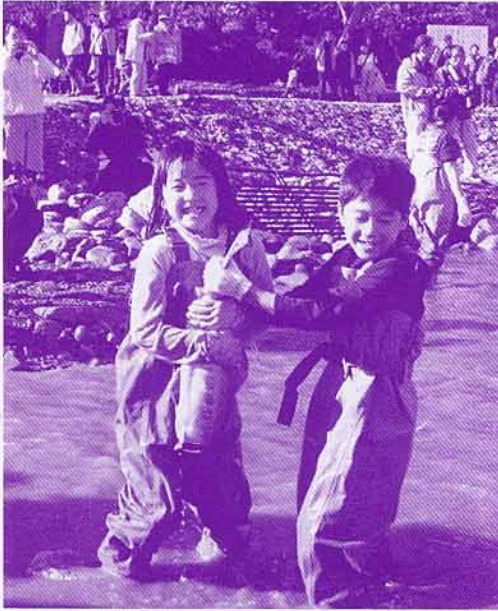


▲笑いのある受講風景

さけつかみどり大会

重さと大きさにビックリ!!

糸魚川市観光協会能生支部(11/23・25)



▲やったあ

初冬の風物詩、「能生川さけつかみどり大会」が2日間能生川河口特設やな場で開催されました。今年で31回を数え、参加者も長野県を始め中部・関東方面から400名程の方々が大物めがけ奮闘する歓声、喜びの声が響きました。



▲捕まえましたV



▲重さズッシリ

能生地域9保育園サンタが訪問

能生ライオンズクラブ(12/21)

サンタクロースに扮した会員が、園児308名にプレゼントを渡しました。



◀◀木浦保育園に訪問



海の上の食彩リゾートうみてらす名立へ!!

「秋の集い」青色申告会女性部(10/24)

再生に向けた数々の挑戦。青木社長(株ゆめ企画名立)の熱い思いを軸に社員一丸となって将来ビジョンを目標に進んでいる。重点方針は顧客生涯価値の追求。



▲青木社長を囲んで(うみてらす名立にて)

海洋高校相撲部・能生中相撲クラブも応援

叔奈川 大つす祭り

1,000人が参加
10月20日(土)
マリンドリーム能生

1俵半(90キロ)を30分でつき上げる

糸魚川市議会議員(能生地域選出)と商工会役員との懇談会開催

商工会ホール(11/26)

能生地域の商工観光振興とその活性化対策について

糸魚川市議会議員と商工会役員との懇談会が商工会ホールで開催され、会場へは能生地域選出の市議会議員、全員の皆様よりご出席いただきました。

テーマは能生地域の商工観光振興とその活性化対策について。

冒頭、高鳥会長より挨拶があり、鈴木副会長の座長で進行、ジオパークの再認定・北陸新幹線開業を控え、地域資源や情報・通信の活用、また、能生地域の課題等の情報について意見交換を行いました。



▲参加いただいた糸魚川市議会議員の皆さん(向かって左より)
渡邊重雄(大沢)松尾徹郎(仲町)久保田長門(筒石)大滝豊(百川)
中村実(小泊)田中立一(桂)池田達夫(栄)

秋の糸魚川 自転車で疾走

グランfond糸魚川2012(10/7)

糸魚川市と上越市名立区を自転車で駆け抜ける恒例のサイクルイベント「グランfond糸魚川2012」が10月7日マリンドリーム能生を発着点に開催されました。

今回は全国から932名がエントリーし120km・80kmの2つのコースにそれぞれ挑戦し、途中から降りだした雨にも、ものとせず変化に富んだ久比岐野の山野を駆け抜けました。

又、コース途中にはボランティアスタッフのエイドステーションや給水所が設置され、笹寿司や笹だんご等地元産品が提供され大会を盛り上げていました。



▲スタート地点に集まった900余名の参加者[マリンドリーム能生]

弁天岩・トットコ岩は100万歳!

(社)糸魚川法人会能生支部(12/26)

研修会のテーマは「弁天岩・権現岳ジオサイト」「ニセモノヒスイにご用心」。

講師が岩石学、鉱物学専門のフォッサマグナミュージアムの宮島宏氏。能生地域全体がフォッサマグナであるということ、そして弁天岩、権現岳がどのように生まれたか、また、世に出回る偽物のヒスイについてのお話等、映像を交えての大変興味深い講演となりました。

フォッサマグナミュージアム
学芸員 宮島宏氏▶



▲講演に先立ち挨拶する鈴木能生支部長

掛け金の安さで経営改善

商工会の共済制度

安心 確実 有利

経改情報



自動車共済

車の事故



- 対人・対物賠償、人身傷害補償、搭乗者傷害補償、車両補償
- 人身事故のお見舞金制度
- 自家用7車種に便利なロードサービス
- 自賠責共済

生命傷害共済

けが 病気



- 病死、事故死、後遺障害、入院、通院、生前給付、ガン診断給付、祝金給付
- 就労不能時の所得補償
- 労災事故の法定外補償
- 医療保障+ガン保障

火災共済

建物の災害等



- 火災、落雷、破裂、爆発、風雪害の普通補償
 - 盗難、水漏れ、水害等の総合補償
 - 損害額を全額補償する新総合共済導入
 - 災害による休業時の粗利益補償
- ※類焼見舞金補償・地震見舞金補償特約

中小企業退職金共済

従業員が退職した時に中退共から直接退職金が支払われます。

- 掛金は全額事業主負担
 - 掛金月額5,000円～30,000円
 - ※退職の場合(10,000円掛金)
- | | | |
|-----|-----|------------|
| 退職金 | 5年 | 608,200円 |
| | 10年 | 1,265,600円 |
| | 20年 | 2,666,600円 |

小規模企業共済

個人事業主や共同経営者、会社役員の退職金

- 掛金は全額所得控除
 - 共済金は退職所得雑所得扱い
 - 毎月の掛金1,000円～70,000円
 - ※事業廃止の場合(10,000円掛金)
- | | | |
|-------|-----|------------|
| 【共済金】 | 5年 | 621,400円 |
| | 10年 | 1,290,600円 |
| | 20年 | 2,786,400円 |

商工貯蓄共済

貯蓄・生命保障・融資

- 1口2,000円(被共済者1人につき最高15口)
 - 生命共済金
1口につき25万～100万円
 - 融資 1口100万円(最高20口、2,000万円)
- ※医療保障特約(入院・手術・無事故給付)
※貯蓄積立金の一部取崩し制度
※割引特典(人間ドック、日帰り温泉、旅行、海の家等)

困っていたらお早めに! ぜひご利用ください

弁護士無料個別法律相談

弁護士/森 直樹(上越市)
開催日/2月21日(木)午前10時～
ところ/能生商工会
内 容/土地、贈与、相続、サラ金等

金融個別相談会(無料)

相談者/日本政策金融公庫高田支店
開催日/毎月第4木曜日(午前10時～)
ところ/能生商工会
内 容/金融個別相談

中でも、最近皆さんもよく耳にされる地元購買、地元消費、地産地消等が挙げられます。

◆ここ能生地域は、外にいる人達から羨ましがられるほど海の幸、山の幸に恵まれています。

能生地域全体がフォッサマグナ(地溝帯)にすっぽりと収まっている大地の恩恵

◆いまだ厳しい経済状況の中で、地域経済の活性化への取り組みが急務となっている現代。

今後の人口の減少、高齢化を迎え、その傾向が都会より顕著に現れる地方において、地域経済を元気にするために地域内で資金が循環する、「景気に左右されない自立した地域経済」を目指すのも一つの手段です。

自立した地域経済





ショウ いつも笑バイ!

指導員日記 77

お客様の

笑顔と共に

微笑工房
miyoshi

室橋 鉄也さん(41才)

糸魚川市大字能生
〒五六一二六五九

平成十九年に中央町内から仲町に新築移転開業する。そして平成二十三年一月に(株)室橋商店より独立し、代表者となる。

東京で十一年間修行を積み現在、木浦支店を含めて従業員四名。パーマ、カット始め、訪問着付け・美容、ブライダル等幅広い分野に対応。



▲室橋 鉄也さん

又、店内は落ち着いてくつろげるサロンの雰囲気。日々ベテランのスタッフに支えられ奮闘が続く。

現在、美容組合糸魚川支部の副支部長の要職にある。

(池亀記)

若い力で

地域の活性化を!

(株)笠原工務店

笠原 雄一さん(44才)

糸魚川市大字柱道
〒五六六一二六六七

平成二十三年十月に三代目の社長に就任。今年で創業七十九年目となる(株)笠原工務店の伝統を引き継ぎ、在来工法・筋の家づくりを守り続けている。

千葉のゼネコンで十年間経験を積み、三十歳で能生へ帰ってきた。「帰ってきて地元の良いさを再認識した」という笠原社長。縮小傾向にあった地域活動にも積極的に参加



▲笠原 雄一さん

し「伝統的な行事などを中心に少しでも盛り上げたい」と話す。

今後は、社業はもろろんだが自身のライフワークとして「地域の高齢者と若者との橋渡し役になり、若い人達を中心とした地域の活性化、振興に力を注ぎたい」と地域への思いを語ってくれた。(加藤記)

太子講と支部総会で安全祈願

能生建設工業協同組合



▲能生支部H25.1.7(食楽厨房あづま)

能生建設工業協同組合では、新年に四支部において、大工や左官等の職人さんが集い、職人の守護神として聖徳太子をまつる「太子講」を開催しています。今年も、各支部にて仕事上の安全と商売繁盛を祈願しました。

◆機部支部

平成十五年 月十日
竹春館にて実施



▲木浦支部 H25.1.9 (駅前汐路)



▲能生谷支部 H25.1.11 (割烹わたせ)

を受けているということも関係しているでしょう。能生全域がジオパーク! 自然の厳しさと美しさが共存し、四季折々の情趣に富んだこの地を大切にしていきたいものです。

今回、第七回能生ベル賞(三ページに掲載)を受賞された「高倉地区を考える会」の高倉地区民、そして「弁天太鼓」の皆さんのように環境美化や文化の継承に少数精鋭の献身的な活動を模範に。

今年の夏、糸魚川ジオパークは世界ジオパークの再認定審査を予定しています。そして、北陸新幹線の開業も平成二十七年に控えており、これから糸魚川がどう変化していくのか。

今年巳年。へびの如く脱皮し再生、復活を遂げましょう。(加藤記)



能生に Eメール!

28

○親父が能生谷出身

本コラムは、能生ご出身者がご自分と能生との関わりを書くコラムと伺っていましたが、残念ながら私は該当しません。しかし最近、亡くなった親父の出身地である能生や糸魚川で講演させていただく度に、能生商工会関係の皆様と会話することがめっきり多くなったことで、なかなか本当の自分の故郷のような気になっているのも事実です。

これまで何回か講演をさせていただいたテーマは、「いかに能生を活性するか」。おそらく本誌を読まれている皆様にとっても関心が高いテーマだと思いますので、今回この紙面を使って、私がこれまで講演してきたことの要旨をまとめて、皆様へのEメールとしたいと思います。

私は、「チエッカーズ」や「中島みゆき」の仕事をポニーキャニオンというレコード会社でした後、インターネット・ペンチャーの「デジタルガレージ」の副社

長として、デジタルの仕事をやつてきました。そんなこともあって、現在、デジタルハリウッド大学大学院というところで教授を務めています。

この大学院はデジタルというぐらいですから、名に違わず東京は秋葉原にあり、一般学生と共にデジタル・ビジネスを社会人や留学生にも多く教えている専門職大学院です。私はこの大学院で、デジタル・マーケティングを専門に教育・研究をしています。

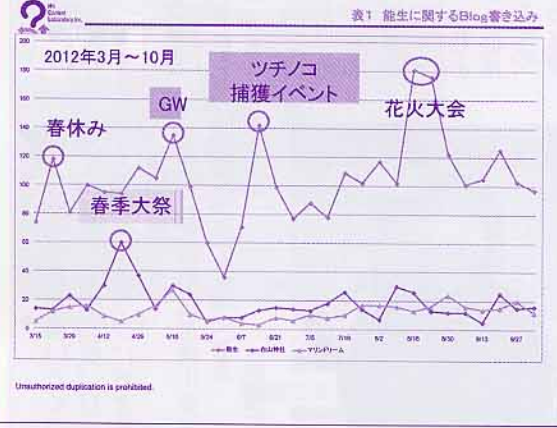
○Blogで能生に関する民の声を傾聴する

私が研究室で行っていることの一つに、TwitterとかBlogなど今流行りのソーシャルメディアを使って得た民の声をマーケティングに利用して、商品やサービスをヒットさせるということがあります。

この研究は、鳥取大学の物理学者石井晃先生との共著「大ヒットの方程式」ソーシャルメディアのクチコ

三効果を数式化する」という本に詳しいのですが、要はソーシャルメディアの中にある一般の人の声を読んでみることで、その対象について民がどう思っているか、どう感じているかを掴み、それを元にマーケティング戦略を立てるといえるのです。

特にBlogには自分の思いや考えなどを詳しく書く傾向があるので、まずは日本中のBlogの中で「能生」に関するものがどれぐらいあるのかを見てみました。それが表1のグラフなのですが、二〇一二年三月から十月の八ヶ月の間に、大体一日平均一〇〇件ぐらいの書き込みがあることがわかりました。これは狭い能生という地域にしてはそこそここの量と言え、さらには「春季大祭」「ツチノコ捕獲イベント」「花火大会」などのイベント時のピークと共に、「白山神社」や「マリンドリーム」についても定期的に書き込まれていることがわかりました。



【表1】能生に関するBlog書き込み

『姫の国糸魚川』で能生を全国に発信

これら地域のBlogをみると、表2に表したBlog抽出語の出現回数が多い順リストからもわかるように、能生に人が来て楽しんでいる様子が見て取れます。

しかし、残念ながら絶対量が少ないことから、大いに盛り上がっているとは言えません。能生に來たら満足なわけですからその絶対量を増やす必要があるのです。そこで、やはり能生単独では難しいので智慧が必要になります。

それは、糸魚川市が市を上げて取り組んでいる「ジオパーク」や北前船ゆかりの「白山神社」などの広域にアピールできる要素を上手く能生に絡めて発信することです。特に、私は「奴奈川姫」という存在がこの地域の活性には鍵としていて、「姫の国」というコンセプトで全国に発信したらどうかと考えています。

このように、能生には素晴らしい観光資源があり、それを現在、連続的・継続的に発

(株)ヒットコンテンツ研究所 社長
デジタルハリウッド大学大学院 教授
一般社団法人 木暮人倶楽部 理事長

吉田 就彦



プロフィール

- 【生年月日】昭和32年2月10日
- 【家族】妻、娘(結婚し独立)
- 【趣味】バンド活動、オーディオ、木暮人倶楽部
- 【血液型】A型
- 【職歴】(株)ポニーキャニオン
(株)デジタルガレージ 副社長
- 【現住所】東京都分寺市
- 【出身地】富山県高岡市

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
能生	205	場所	41
行く	170	海岸	38
新築	138	近く	38
海	119	予約	38
食べ	110	途中	37
見る	109	参加	33
糸魚川	84	受付	32
走る	76	暑い	32
花火	61	海水浴	31
道の駅	55	楽しい	31
道	50	見える	31
帰る	49	見野	31
温泉	47	釣り	31
来る	47	多い	29
カニ	46	額	29
雨	46	予定	29
時間	46	休み	28
写真	46	トンネル	27
上越	43	天気	26
草	41	富山	25

【表2】Blog(8月)に出てくる言葉



興和電子工業(株)
総務課長

小杉文子さん
糸魚川市大字中野口

後輩を育てることが目標

新春の永年勤続表彰式で勤続30年を受賞、小杉さんの今思うこと。

「会社に人生の半分を…。女性が永く勤めるのは大変なこと。勤められた環境に、会社に、同僚に、そして家族に感謝しています。社長の言動に刺激を受け、先輩から多くの事を学び、吸収し、仕事の糧にしてみました」と感慨深げに話す。

21歳で興和電子工業(株)に入社し、2年後退社。26歳で再び声を掛けられ再就職。「ご縁があったのですね」と笑顔で。

業務は、総務全般・庶務会計。「一日に色々なことがあるから、面白いの」と前向き思考。「人の振り見て、我が振り直せ」がモットー。嫌なことがあっても顔に出さないよう心掛けてます。そして「失敗は成功のもと」同じ失敗はダメ。原因を追究し2度としないようにね」

仕事の目標は、後輩を育てること。今後はもっと地域・家庭に関りたいと。

(ちか記)

プロフィール

生年月日 S31.5.2
家族 夫、父、母、息子、娘
趣味 映画鑑賞、温泉巡り
血液型 AB型

百姓の道

大した望みも持たず高校卒業と同時に、農業の道へ！



橋立新一郎
(糸魚川市大字高倉)

私の人生

= 56 =

豊かな生き方

五町歩で自立農家百万戸、当時の国策であったように思います。

しかしすぐに減反政策。そんな中で米作りは励んできたこしひかり十一俵半の成績真面目に、こまめに頑張った証拠と仲間

に自慢したものでした。しかし世の中の流れは激流のごとく変わり、園芸作物(越の丸茄子、オリエンタルユリ)の栽培を始め何とか食いっないでいます。(ユリは昨年でやめました)

家族友達として周りに大迷惑を

一つは、住宅火災です。私は農業青年の集まりを終え帰

るべく上野駅のホームにいました。昨夜厄介になった友人がそこまで駆けつけてきてくれ知らされました。帰ってみてそのむごさに何の言葉もな

くただ周りの皆さんに謝るばかりでした。幸いにも家族は大したことがなくそれだけが救いでした。二つには私の長期入院です。伊勢神宮で厄払いをしたにも関わらずその年秋から春まで六ヶ月半四ヶ月は絶食生活。これまた家族皆さんに大変な御迷惑をかけました。

地域づくりに参加

迷惑の掛けっぱなしでは申し訳ないと考え地域の皆さんと共に村づくりに励みました。

公民館活動から地域コミュニティへ、それが「高倉地区を考える会」です、設立二十一年、フラワーロード千本坂も十七年、これからも高倉地区民一丸となって村づくりに邁進することでしょう、私もその一員として頑張りたく思っています。

プロフィール

生年月日 昭和24年9月21日
家族 妻、息子夫婦、孫3人
趣味 読書
血液型 O型



サークル らくらくTEG



代表 赤井 巨恵さん
樋口

設立は平成五年。

ヨガはすべてを調和し、自分の身体に気づくチャンスを与えてくれますと赤井さん。堅苦しく考えずに身体の硬い方も大歓迎。筋力トレーニングやストレッチとしてもヨガは有効です。初回は、無料で体験ができます。現在は毎週火・水・木曜日の三日間で四か所にて活動を行っている。

《活動場所》

- ・能生生涯学習センター(火)
 - ・中能生地区公民館(水)
 - ・勤労青少年ホーム(横町)(木)
 - ・磯部地区公民館(木)
- 《連絡先》 ☎五六八一〇〇三三
(赤井)

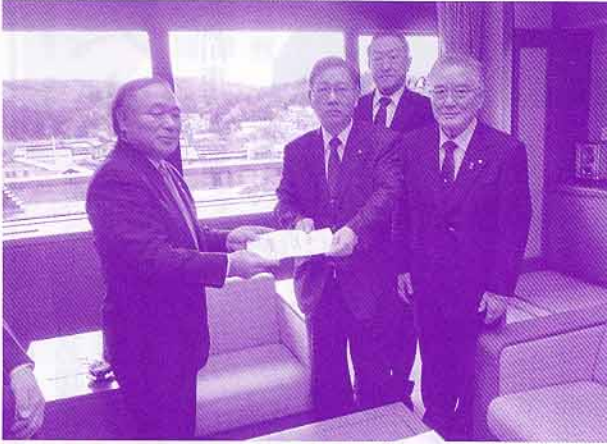


▲会員の皆さんと(中能生地区公民館にて)

米田市長に要望書を提出

糸魚川経済団体連絡協議会
11月28日(水)

平成25年度に向け、地域産業の育成・振興につながる施策、中小企業に対する支援施策の拡充強化等産業振興施策に係る要望書を市長に提出。



▲左から、米田市長、猪又糸魚川商工会議所会頭、高鳥能生商工会長、平野青海町商工会長

産業振興施策に係る要望

- 1.地域産業の育成・振興につながる施策、中小企業に対する支援施策の拡大強化
- 2.経済界として進めている地元消費促進に対する支援と行政における地元発注の一層の促進
- 3.金融円滑化法の期限切れを踏まえた金融政策の継続強化
- 4.新幹線開業に伴う諸問題への対応強化
- 5.観光振興への支援
- 6.糸魚川商工会議所、能生商工会、青海町商工会に対する商工業振興事業補助金の確保

全国商工会連合会会長表彰

第52回商工会全国大会(H24.11.22 NHKホール)



理事
中嶋千代子さん
(株)ナカシマ



理事
久保田長門さん
久保長商店



理事
中村 実さん
(有)中村工業

輝く受賞



経営支援室 主事
須澤 遥香
糸魚川市田海

事務局スタッフ よろしくお願ひします

9月より能生商工会でお世話になっております。たくさんの方々のあたたかさや、能生にあふれる自然を常に感じながら、日々業務に励んでおります。まだまだ、慣れないことも多く会員の皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、感謝の気持ちを忘れずに、1日でも早く皆様のお役に立てるよう頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。

糸魚川の魅力を知り、好きになり、その良さを伝える心が大事とのこと。知識よりもっと大切なものを学んだような気がします。

(ちか記)

編集室

先日ジオマスター講座に参加しました。宮島先生の楽しい話術にあっという間の時間。宮島先生は「ないものねだりではなく、あるものさがしをしましょう。あるものをどのように活用するかがポイントである」と。なるほど、なるほど……。

世界ジオパーク認定記念

贈り物に最適なギフトカード

糸魚川市内 共通商品券

もらって嬉しい、使ってお得な商品券

商品券1枚で1,000円のお買い物が可能です。

お祝いやお祝い返し、お礼、各種大会の賞品やイベントの景品などあらゆるシーンでご利用いただけます。

この取扱店
ステッカーを表示
しているお店で
使えます



能生地域の
商品券販売所

- 能生商工会
- 丸富物産
(マリンドリーム能生内)

発行 / 糸魚川商工会議所(幹事)

共同実施団体：能生商工会
青海町商工会